

円形グラフィックオーバーフローの GreptimeDB ポータル

GitHub の問題を提出しました: <https://github.com/GreptimeTeam/docs/issues/1455>。タイトルは「GreptimeDB Portal: Large Purple Circular Graphic Exceeds the Viewport Boundaries on Smaller Screens」です。

この問題はユーザー体験に大きな影響を与えます。これにより、ホームページ全体や画面が簡単にドラッグできるようになり、特に下部エリアが制御しにくくなります。ホームページをスクロールしてしばらくすると問題が顕著になります。

ChatGPT:

GreptimeDB ポータルのモバイル対応の主要な問題は、大きな紫の円形グラフィックが小さな画面でビューポートの境界を超えることです。この問題は以下の要因により発生します:

1. **固定位置の設定なしでレスポンス調整:** 紫の形状は、画面サイズに適応しない固定または絶対値を使用して位置設定されている可能性があります。レスポンスデザインの考慮がない場合、このような要素はモバイルデバイスでビューポートをオーバーフローします。
2. **メディアクエリの欠如:** メディアクエリは、画面寸法に基づいて異なるスタイルを適用するために不可欠です。メディアクエリの欠如により、すべてのデバイスに同じスタイルが適用され、小さな画面でレイアウトの問題が発生します。
3. **ビューポートメタタグの欠如:** ビューポートメタタグの欠如は、モバイルデバイスでの不適切なスケールリングを引き起こします。<meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0"> を <head> セクションに含めることで、ページがさまざまな画面サイズに適応します。

問題を解決するための推奨事項:

- **レスポンス位置設定の実装:** 相対単位 (例: パーセンテージ) とレスポンスデザイン技術を使用して、紫の形状が異なる画面サイズで適切にスケールリングされるようにします。
- **メディアクエリの適用:** CSS メディアクエリを組み込んで、デバイスの画面寸法に基づいて紫の形状のサイズと位置を調整します。このアプローチにより、モバイルビューの体験を向上させるためのカスタマイズされたスタイルが可能になります。
- **ビューポートメタタグの追加:** HTML の <head> セクションにビューポートメタタグを含めることで、モバイルデバイスでの適切なスケールリングとレンダリングを促進します。

これらの側面を解決することで、GreptimeDB ポータルはモバイルブラウザでのより洗練されたユーザーフレンドリーな外観を実現できます。

更新

GreptimeDB チームによって修正されました。

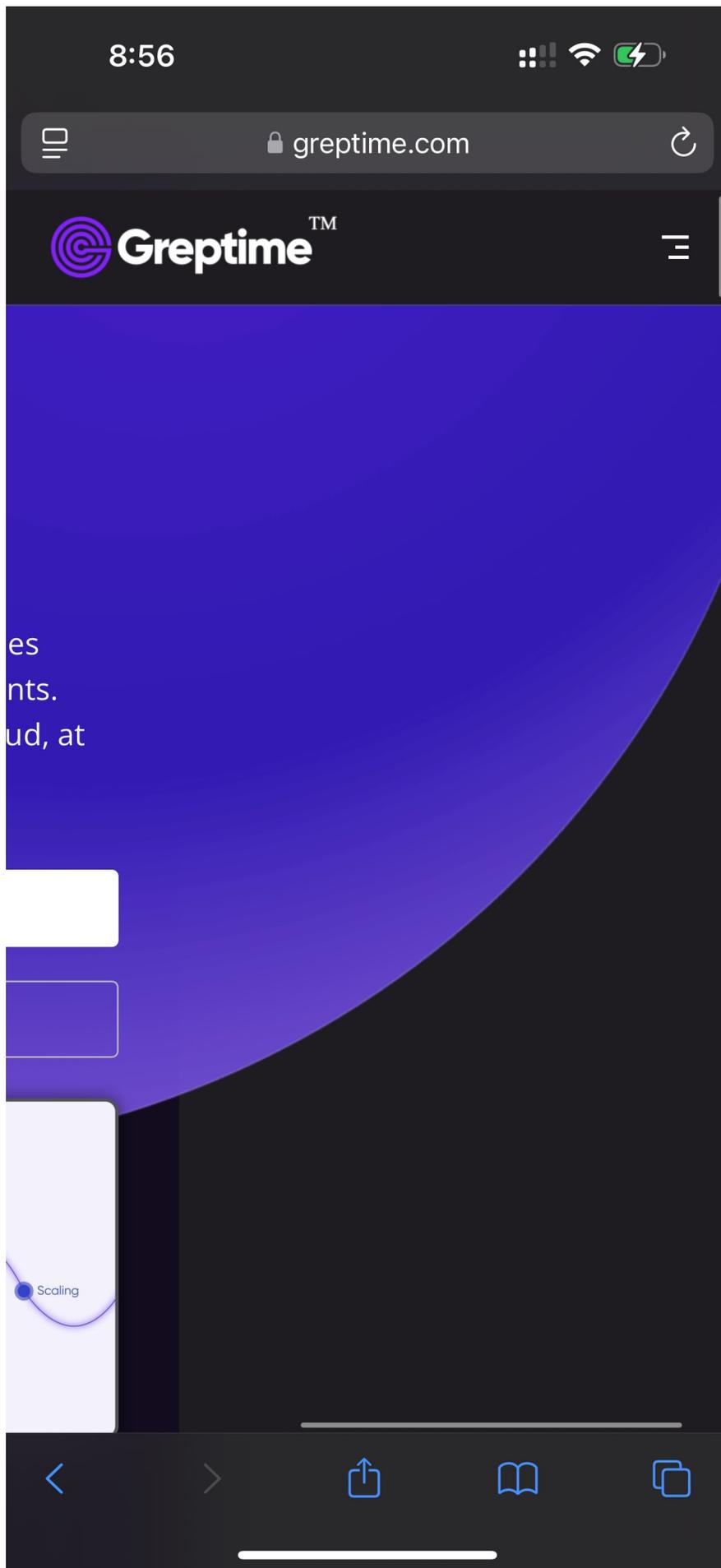


Figure 1: ²gt_1